

2020年度～2022年度に「教育心理学」(坂戸キャンパス開講)を履修し、  
授業改善のためのアンケートにご協力いただいた城西大学学生の皆さんへ

2020年度から2022年度に坂戸キャンパスで開講された「教育心理学」の授業内で、担当教員(経済学部/教職課程センター所属 浅原知恵)の依頼によりご協力いただいた受講者アンケートの回答内容を利用し、下記の研究を行います。研究目的、資料・情報の利用は以下の通りです。この掲示によるお知らせの後、資料・情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、城西大学人を対象とする研究倫理審査委員会の審査を受け、委員長栗田るみ子の承認を得て実施されます。

**研究課題名** オンデマンド学習のデメリット軽減を目指して改善を重ねた  
「ブレンド授業」の効果

● **研究対象者の範囲**

- ・2020年度から2022年度に坂戸キャンパスで開講された「教育心理学」の履修者で、最終授業回にFormsアンケートに回答した方

① **資料・情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)**

1) **研究の目的**

学習者が安定的、意欲的にオンデマンド学習に取り組み、知識の習得を確かなものとするよう、オンデマンド学習のデメリットを軽減すること

2) **研究期間** 2023年 5月 12日 ～ 2024年 3月 31日

3) **他の機関への提供の方法** 該当なし

② **利用又は提供する資料・情報**

アンケートへの回答の内容

③ **利用する者の範囲(研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名)**

1) **研究機関名及び研究責任者氏名**

城西大学経済学部経済学科/教職課程センター 浅原知恵

2) **共同研究機関名及び研究責任者氏名**

④ **資料・情報の管理について責任を有する者の所属・氏名**

城西大学経済学部経済学科/教職課程センター 浅原知恵

**⑤ 拒否機会の確保（研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される資料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること）**

本研究の対象者は、問い合わせ先に連絡することによって本研究への情報の利用を拒否することができます。また、研究への情報の利用を拒否されても、不利益等を受けることは一切ありません。

**⑥ ⑤の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法**

eメールにて受け付けます

**※研究対象者等が研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧する方法**

他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、城西大学経済学部経済学 浅原知恵研究室で研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を行うことができます。

**[研究対象者等及びその関係者からの相談窓口]**

担当者 城西大学経済学部経済学科／教職課程センター 浅原知恵  
メールアドレス c-asahar@josai.ac.jp